

# Futtsu 議会だより

No.171

平成26年11月14日  
Fall 2014

発行／千葉県富津市議会

編集／千葉県富津市議会 広報委員会

〒293-8506 千葉県富津市下飯野2443

Tel.0439-80-1331 Fax.0439-80-1350

<http://www.futtsu-gikai.jp/>



宇藤原は市内でも高所にある地区です。空気が澄み晩秋から冬にかけて紅葉、雲海が見え、更に東京湾越しに三浦半島、箱根、富士山が裾野から綺麗に眺められます。【撮影 初見 勝さん（長崎）】



9月19日に「秋の全国交通安全運動」に伴う出動式及びみなと幼稚園児による交通安全パレードが行われ、鈴木幹雄議長並びに渡辺務教育福祉常任委員長が参加しました。

|                   |        |
|-------------------|--------|
| 9月定例会・委員会報告 ..... | 2・3P   |
| 決算審査特別委員会報告 ..... | 4・5P   |
| 代表質問 .....        | 6～ 7P  |
| 個人質問 .....        | 8～ 11P |
| トピックス、定例会日程 ..... | 12P    |

# 9月 定例会

## ◆ 条 例

### ▼ 富津市経営改革会議設置条例 の制定

現在の危機的な財政状況を改善するため、行政経営の抜本的な見直しに必要な事項を調査審議する附属機関として、「富津市経営改革会議」を設置する条例を制定しました。

賛成多数で可決しました。

なお、討論は次のとおりです。

#### 《反対討論》 1件

市長の諮問機関として、これから会議を設置するのに、抜本的見直し案が庁内協議され、具体的な実施期間まで示されている。その内容は職員の削減、市民負担の増

平成26年第3回定例会は、8月29日から9月24日までの27日間で開催されました。議案18件、報告1件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。

加、サービスの低下、窓口業務の民間委託による個人情報問題など、このようなことが有識者に委ね調査審議されることが明らかのため反対する。(松原)

#### 《賛成討論》 4件

財政非常事態宣言発令後に持ち直して、色々な事業をしてきた。執行部が今まで出来なかったことをこの改革会議に期待したい。(石井)

条例に謳う経営改革は、従来の



総務常任委員会

佐久間委員長・岩本副委員長・福原・鈴木・平野(明)・岩崎 各委員

手法から脱却できず、熱意が感じられないが、懇談会でなく条例として取り組む意思の表れは感じる。意識改革の第一歩であるので賛成。(平野明)

職員と市民に改革のDNAを刷り込むことを期待する。(渡辺)  
市より明確に経営改革案を出し、これを元に会議の中で、さらなる改革案が出来上がってくればいいと思うので賛成する。(藤川)

### ▼ 富津市家庭的保育事業等の 設備及び運営に関する基準 を定める条例の制定

平成27年4月から実施予定の子ども子育て支援新制度で、新たに実施される家庭的保育事業や小規模保育事業は20人未満の定員で行われることにより、待機児童対策や人口減少地域での活用が期待されていますが、このたび児童福祉法が一部改正されたことに伴い、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が条例に委任されたため条例を制定しました。

賛成多数で可決しました。

### ▼ 富津市特定教育・保育施設 及び特定地域型保育事業の 運営に関する基準を定める 条例の制定

子ども子育て支援新制度では、法律に基づく認可を受けている施設・事業者に対し、市が財政支援(給付)の対象となることを確認する制度が始まりますが、対象となる保育所や幼稚園などの施設が給付費を受けるにあたり、適切な運営を行っているか確認するための基準を定めたもので、子ども子育て支援法の規定により、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準が条例に委任されたため条例を制定しました。

賛成多数で可決しました。



教育福祉常任委員会

渡辺委員長・平野(英)副委員長・藤川・石井・松原 各委員・鈴木議長

## ▼富津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

子ども子育て支援新制度では、放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）を行う者は、市が定める事業の設備及び運営の基準を順守しなければなりません。そのため設備や運営についての基準を定めたもので、児童福祉法が一部改正されたことに伴い、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準が条例に委任されたため条例を制定しました。

賛成多数で可決しました。

## ▼富津市税条例の一部を改正

地方交付税の財源を確保し、地方間の税源の偏在性を是正し財政力格差の縮小を図ることを目的とした、地方法人税の創設に伴い、法人税割の税率を引き下げるとともに、当該税率の特例に関する規定を整備するため条例の一部を改正しました。

賛成多数で可決しました。

## ▼非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための、次世代育成

支援対策推進法等の一部を改正する法律により、母子及び寡婦福祉法が一部改正されたことに伴い、「母子自立支援員」を「母子・父子自立支援員」に改めるため条例の一部を改正しました。

全員の賛成で可決しました。

## ▼富津市学校給食調理場の設置等に関する条例の一部を改正

富津小学校調理場については、供用開始後38年が経過したことによる施設及び設備の老朽化、並びに児童数の減少により学校給食に係る食材の品質維持及び安定的な提供が困難な状況となっていることから、大貫共同調理場に統合し安全・安心で安定的な学校給食の提供を確保するために条例の一部を改正しました。

賛成多数で可決しました。

## ◆補正予算

### ▼一般会計補正予算

財政状況を改善するための行財政改革関係費、社会資本整備総合交付金の減額に伴い組替えた事業費、平成26年6月の大雨により

被災した公共土木施設等の災害復旧に係る経費及びこれらに関連する歳入を計上するとともに、平成25年度決算の確定に伴い財政調整基金積立金の増額などを行うもので、歳入歳出それぞれ2337万3千円を追加し、予算総額を160億3419万5千円としました。

賛成多数で可決しました。

### 歳入予算の主な内訳

#### ○地方交付税

△1億1857万円

#### ○土木費国庫補助金

△6049万円

#### ○国庫負担金（災害復旧）

1206万円

#### ○県支出金

937万円

#### ○繰越金

3億7795万円

#### ○市債

△2億1390万円

### 歳出予算の主な内訳

#### ○一般管理費（臨時職員費等）

1706万円

#### ○財政調整基金積立金

1億0433万円

#### ○予防接種事業費

801万円

#### ○住宅用太陽光発電システム設置費補助金

140万円

#### ○農業振興費

463万円

#### ○道路新設改良費

△1億5654万円

#### ○災害復旧費

2747万円

## ▼特別会計補正予算

平成25年度決算の確定に伴い、次の通り平成26年度補正予算を、全員の賛成で可決しました。

### 国民健康保険事業特別会計

#### 総額

1億9852万9千円  
72億1852万9千円

### 後期高齢者医療特別会計

#### 総額

4億6416万7千円  
△83万円

### 介護保険事業特別会計

#### 総額

4995万円  
44億6225万円



永井委員長・平野（政）副委員長・平野（良）・小林・十川 各委員・鈴木議長

決算書・成果説明書・監査報告書

議会としては、監査委員が行う数字や関係書類等の吟味・精査（監査報告書として提出）とは異なり、予算が適正に効率的に執行されたかどうか、それによってどのように行政効果が発揮されたかを審査します。

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 福原 敏夫 |
| 副委員長 | 藤川 正美 |
| 委員   | 平野 良一 |
| 委員   | 岩本 朗  |
| 委員   | 石井 志郎 |
| 委員   | 佐久間 勇 |
| 委員   | 渡辺 務  |
| 委員   | 十川 敬三 |
| 委員   | 平野 政博 |

## ●法人市民税の現年課税分の収入未済額について

法人市民税については申告納税ですが、平成22年、23年、24年度と遡及申告した事業所1社が申告2カ月後に破産手続をしました。その結果未納となっています。



決算審査特別委員会

●特別とん讓与税の増額について

特別とん讓与税は、9月期と3月期に讓与を受けています。当初予算に対し入港実績が読めない状況にあり、増額が見込めない状況でした。

● 諸収入の雑入の中から、収入未済額の内訳と徴収について

雑入の収入未済額の中で給食事業収入が一番大きい金額になっています。現年給食費の徴収率は99・67%になっていますが、過年度分の徴収率は30・68%になっているので、今後も徴収を行っていく必要があります。

● 雑入の総額が減っている理由

平成24年度の決算額より115万8425円減額の理由は、建物総合損害共済災害共済金、大貫駅駐輪場に係るものと、千葉県市町村総合事務組合負担金がなくなつたことが、減額の理由です。

●現年課税分の不納欠損額について

●塵芥処理手数料の内訳について

ごみ収集の指定袋が64万71万4950円。事業系のごみの持込み分9168万3150円、家庭系の持込み分464万2830円。



新築した志駒地区の「もみじの里公衆トイレ」

現年度課税された外国人の出国によるもので、不納欠損処理をしています。



整備された大貫駅駐輪場

## ●水質汚濁対策事業から水質調査費について

あとは、条例産廃の持込み分と、粗大ごみ分等合わせて1億7100万円になります。

湊川支流及び高溝地区の水質調査については、前年度に比べ平成25年度は増額になっています。増額の理由は、項目単価の上昇、加えて最終処分場の増設許可の関係から、実施回数、調査項目を増やしたことにより、増額になっています。



耐震補強工事完了後の湊小学校屋内運動場

## ●住宅建物耐震改修等事業から耐震相談の実績について

耐震相談会の実績は、平成19年度が11件、平成20年度が11件、平成21年度が7件、平成22年度が1件、平成23年度が9件、平成24年度が6件、平成25年度が1件になっています。

## 教育のこと

### ●古墳の里ふれあい館の利用実績について

当初は、17名のボランティアの方が朝から夕方まで来ていま



改修工事が行われた富津臨海陸上競技場で説明を聞く各委員

## 国保のこと

したが、現在は週に1回か2回来ていただいて、施設を見えますが入館者の数は把握できていない状態です。

### ●累積収納未済額の徴収方法について

担当課と納税課共同で、日曜を含め滞納者への訪問を行っています。年間3回、1週間を強化月間として滞納整理に当たっています。

## ▼各会計決算額

| 会 計 名               |              | 予算現額               | 歳 入 額              | 歳 出 額              | 差 引 額              |
|---------------------|--------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 一 般 会 計             |              | 160 億 9,067 万 8 千円 | 157 億 8,073 万 4 千円 | 152 億 8,926 万 3 千円 | 4 億 9,147 万 1 千円   |
| 特 別 会 計             | 国民健康保険事業特別会計 | 72 億 1,516 万 2 千円  | 71 億 6,550 万 8 千円  | 69 億 6,676 万 1 千円  | 1 億 9,874 万 7 千円   |
|                     | 後期高齢者医療特別会計  | 4 億 3,892 万 5 千円   | 4 億 3,608 万 9 千円   | 4 億 3,261 万 2 千円   | 347 万 7 千円         |
|                     | 介護保険事業特別会計   | 41 億 4,557 万 5 千円  | 40 億 8,598 万 9 千円  | 40 億 4,500 万 4 千円  | 4,098 万 5 千円       |
|                     | 計            | 278 億 9,034 万 0 千円 | 274 億 6,832 万 0 千円 | 267 億 3,364 万 0 千円 | 7 億 3,468 万 0 千円   |
| 水 道 事 業 会 計         |              | 収益的収支              | 15 億 965 万 9 千円    | 14 億 6,610 万 4 千円  | 4,355 万 5 千円       |
|                     |              | 資本的収支              | 5 億 850 万 7 千円     | 8 億 8,014 万 8 千円   | ▲ 3 億 7,164 万 1 千円 |
| 温 泉 供 給 事 業 特 別 会 計 |              | 収益的収支              | 118 万 4 千円         | 150 万 8 千円         | ▲ 32 万 4 千円        |
|                     |              | 資本的収支              | 0 千円               | 0 千円               | 0 千円               |

\*会派の代表として行う質問が代表質問になります。  
代表質問の時間内（質疑応答で150分）であれば、  
同じ会派の人が関連質問をすることができます。

# 代表質問

## 郷土愛を育む教育

**問** 富津を愛し、富津の未来を託せる児童・生徒の育成のため、どのような取り組みをしているか。

**教育長** 小学校社会科副読本「わたしたちの富津市」を発行し学習を行っている。また、総合的な学習の時間などでも、地域の自然や産業、人材、古墳等の歴史的遺産などを生かした学習、福祉施設との連携、地域の美化活動など、地域とのつながりを大切にした学習や活動を行っている。

**問** 富津市の歴史、文化、伝統、産業、そして過去存在した偉人の話が紹介されている「わたしたちの富津市」発行の目的は。

**教育長** 自分たちの住んでいる身近な地域について理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようになることが目的。

**問** この書籍は学校の裁量で学ぶところ、学ばないところがあるのか。

**教育長** 3、4年生の2年間で全ての学習が市内の学校で行われる。

**問** 次の改訂予定は。

**教育長** 次回は平成28年発行予定。富津市には南関東最大規模の内裏塚古墳群があり、日本三大陣

賢政会



平野 英男  
議員

屋もあった。鋸山の歴史は古く、数多くの歴史上の文人が訪れ、日本一の石仏座像もある。当時世界的に注目された技術で造った人口の島、東京湾海堡もある。富津市の名前の由来は、日本武尊と弟橘媛の伝説からきている。「わたしたちの富津市」の中にこのような内容を盛り込み、子ども達に愛着と誇りを持たせたいが。

**教育長** 市内の新しい情報とあわせ、特色ある歴史的遺産や遺構等についても、副読本発行や教科の目的に照らし、子ども達が理解しやすいように工夫していきたい。また、富津市をよく知り、好きになつてもらえるように努力したい。



小学校社会科副読本「わたしたちの富津市」

## 健全な財政運営の推進

**問** 一般会計中期収支見込みから読み取れる本市の課題は。

**市長** 平成27年度から31年度までの財源不足の合計は28億円に達し、一般財源の2割を超える額。近年税収が落ち込み、蓄えである財政調整基金が底をついた状況で、恒常的に高い比率を占める人件費を初めとする経常経費の削減、税の徴収率向上などの歳入確保、及び災害などに備えるための財政調整基金の適正水準確保など、行政経営改革が課題と考える。

**問** 富津市は不転換の決意で改革を行うため、中期収支見込みを記者発表した。中期収支見込み通りにならないため、市有財産の売却をすべきだが、住宅一件建てられるほどの財産はどのくらいあるか。

**総務部長** 全体で14カ所、3万5865平方メートルある。

**問** 売却益と固定資産税が見込めるが、神奈川県秦野市では官民連携の取り組みで、市役所敷地内にコンビニを誘致し、市役所のサービス代行もしている。保健福祉センター内には郵便局も誘致しているが、このような経営的視点から市有地や公共施設の貸し出しとしては。



中期収支見込みを受け抜本的な経営改革が行われる

**総務部長** 市民ニーズを的確に捉えつつ、公共サービスの低下を招かないよう効率的な活用を努める。

**問** 秦野市はコンビニからの年間賃料1200万円と、郵便局からの年間賃料200万円を老朽化した施設の維持補修にも充てている。本市でも老朽化した旧社会体育館があるが、今後どうするのか。

**教育部長** 老朽化に伴い平成20年3月に用途廃止。今後は解体する。

**問** 縮減型の行財政改革では、行政コストとともに行政効果も削減してしまうおそれがあるが、事業の見直しをかけていただきたい。

**企財部長** 全ての事業で聖域なき見直しを行わなければならない。

## 持続可能な財政運営体制づくり

問 一般会計中期収支見込みについて、来年度予算編成の課題は。

市長 中期収支見込みでは、来年度職員数8.3%削減を見込んだ上で、3億2400万円の財源不足となっている。単年度の財源不足を解消するには、従来の取り組みだけでは困難なため、経営改革の取り組みを指示し、この危機を乗り越えて行きたい。

問 経営改革の取り組みについて進捗状況は。

市長 少子高齢化、生産年齢人口の減少が見込まれる中、従来の慣例主義・横並び主義・先送り体質等を反省し、職員数の削減、公共責任範囲の見直し・受益者負担の見直し等、聖域なき事務事業の見直しを実行し、持続可能な行政経営への転換に取り組んで行きたい。

問 現在の財政健全化への取り組みは、具体的に何を行っているか。

総務部長 各部署からの財政収支改善策につながる事務事業の見直し提案を政策調整会議にて方向性や妥当性を検討してきた。現在、この結果を各部署に戻し、見直し実行へ準備を進めている。

問 従来の行革大綱で継続しているものは。

### 賢政会



平野 明彦  
議員

総務部長 人事評価制度の導入、組織・機構の見直し、事務事業の外部委託、公共施設の見直し。

問 来年度予算を組むために事業の見直しも進めている。単年度、中・長期で取組むべきことが混在しているように見受けられるが。

総務部長 経営改革に必要な具体的事項として、短期的に措置するもの、中・長期に措置するものを整理し検討を進めている。

問 経営改革という新しい取組みを始めようとしている。遅きに失したが、従来の発想で組立てられている計画があり、連動していない単品の計画が存在している。今すべきことは、まちづくりの主体となるべき職員の体質改善を図る

べきである。まちづくりそのものは市民が主体的に活動してもらえ

る環境をつくるのが市役所の務め。職員が主体的に考え行動できる人

材になっていかなければ、そういう市民の支えはできない。従来

からの計画を御破算にして、経営改革という視点から新しい計画を

つくり直すべきではないか。

総務部長 行革の推進項目と重複しているものもある。経営改革プ

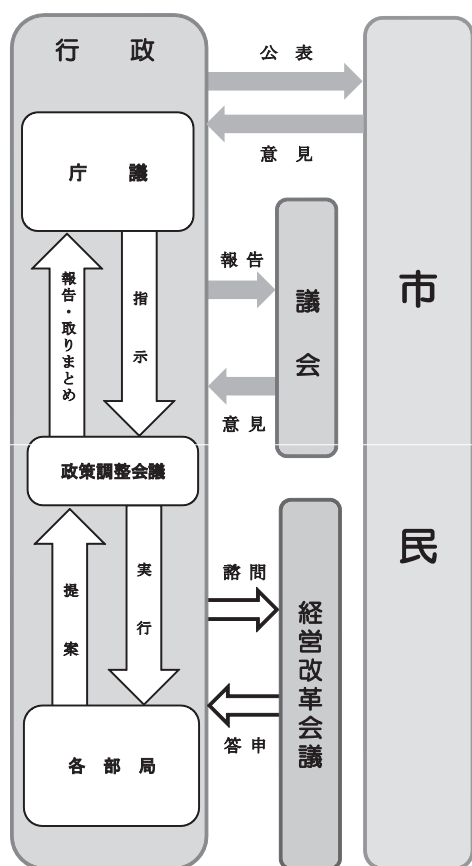
ラン策定に合わせて検討したい。

問 経営改革として求めるものは。

総務部長 財政運営の改革だけでなく、職場風土、意識を改革することと考えている。

問 経営改革へ進める理由は。

総務部長 健全な財政運営を進めるため、従来の体制や前例踏襲から脱却し、コスト削減、事務事業の総点検、公共施設のあり方の検



経営改革会議推進体制図

討など見直し、財源や資産の最適化を図ることで、持続可能な行政運営となる改革を行っていくこと。

問 経営会議の位置付けは。

総務部長 経営改革プラン策定時の諮問、推進段階でも継続して行っていく考え。

問 具体的な諮問内容は。

総務部長 経営改革の基本方針、経営改革に必要な事務事業の見直し案等を考えている。

問 職員の末端にまで浸透させる必要があるが、市役所全体でどのように進めているのか。

総務部長 庁議等を通して、各部署長に所属職員への周知徹底をさせている。その他に、若手職員と特別職の意見交換会など事あるごとに説明、呼びかけを行っている。

問 機構改革について、事務事業の総点検では、従来の取り組みと何が違うのか。

総務部長 人件費の抑制では、一律的な削減だったが、長期的には人件費は増加している。今回は職員数の大幅な削減をするもので、抜本的な改革と考えている。

問 経営改革会議の方針が見えてから進めるべきでは。

総務部長 平成26年度末の退職者数が最も多いこの時期に合わせて組織の見直しをする。

## 「道の駅」構想・海の利用 生活環境の保全ほか



前 久 佐 議員

**問** 活性化対策として、過去に物品販売所等の構想や検討があったかどうか。

**市長** 平成17年10月に農協、漁協

森林組合、商工会、観光協会の各代表、直売所関係者、議会から建設経済常任委員長が参加し、検討委員会を設置。20年3月の最終報告で必要条件を精査し、低リスクで拡張型の整備手法が適切という報告を受けた。計画には地元商店街への経営圧迫、建設費や運営費、採算性を考慮すべきとの内容。

**問** 道の駅のような地元産品の販売所について、今後の方向性は。  
**市長** 事業者主体の商業施設が設置され、また市内には十数か所の小規模農林水産物等直売所がある。市としては、このような状況を注視している。

**問** 土産販売所等の要望や市民の声を集約するのは誰か。事業者をまとめ、協議の場を作るのは誰か。  
**経環部長** 基本的には、道の駅などを造ろうと思う人が運営主体となり、行すべきと考える。

**問** 地域活性や雇用、税収の増加にも関わる問題。過去の経緯を踏まえ、起爆剤として行政力を発揮してほしいが如何か。

**経環部長** 道の駅をやる場合でも事業者の創意工夫が必要。市としては関係機関との協議や情報提供等の支援をしていきたい。

**問** 海の利用について関係団体を集め、協議したことはあるか。

**経環部長** 富津岬北側の水上バイクエリアは観光客とのトラブル防止のため、県、海上保安署、警察、漁協、観光協会、PW協会と協議。

**問** 富津岬北側だけでなく、富津市は40キロからの海岸線を有している。すみ分けし、海水浴以外のマリレジャーに利用できないか。  
**経環部長** 長く美しい海岸線は本市の大きな魅力で広くPRしていきたい。豊富な漁業資源もあるので、観光面と漁業面のバランスの取れた利活用を考えたい。



40キロの海岸線、「海の利用」の拡大を

**問** 市内にある107住民自治区の町並みの実態は。

**市長** 市内の都市計画区域では、区画整理による整備が完了。徐々に住宅が建設され、市街地を形成しつつある。埋立地にも多くの企業が進出。しかし、少子高齢化や若い世代の市外転出による人口減少の影響を受け、過疎化が進み、商店街の店舗が閉店している地区も見受けられる。

**問** 空き家の実態はこの部署で掌握しているか。

**建設部長** 危険な空き家は建設部街づくり課の担当だが、利用可能な空き家については、現在窓口となる部署を検討中。

**問** 空き家バンク制度についての検討状況は。

**建設部長** 平成26年4月時点で、県内11市町が空き家対策に取り組んでいる。富津市も制度について内容を精査し、制度に伴う登録件数、利用状況を詳しく調べている。今後は富津市に合った制度の確立を目指し、調査研究していきたい。

**問** 借地に建つ使用していない公的施設の数と年間借地料は。

**総務部長** 4施設あり25年度決算ベースで545万1460円。

**問** 生活環境の保全に努める市の考えは。  
**市長** 環境条例により、基本理念

や施策を定め、環境行政を推進している。公害の発生防止のため、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、悪臭、騒音、振動、地下水の採取制約など監視や規制を行い、市民生活の環境保全を図っている。

**問** 公害に対する規制は分かるが、環境条例では整地によって形状が変わり、砂塵や塩害の被害が発生した時の環境保全は図れない。また、まちをきれいにする条例では繁茂する雑草の規制や飼い犬のフンの規制は出来ないと思うが、条例の適用は。

**経環部長** 地形変更の被害は調査し、対策を願う。まちをきれいにする条例はマナーやモラルの向上を目的に定めたもの。雑草は、現地確認し、電話や文書で指導。



理想です、マナーとモラルで環境保全

## 学校給食・国民健康保険 環境問題



松原 和江  
議員

問 学校給食について、各調理場の調理食数、栄養士の数、調理員の数、調理員の雇用状況は。

教育部長 表1のとおり。

問 アレルギーへの対応は。

教育部長 対応した献立は立てていない。学校で保護者等への調査をし、重篤な場合はお弁当を、アレルギーのある食材の場合は代替え食の持参をお願いしている。

問 地産地消の取り組み状況は。

教育部長 しょうゆ、みりん、みそなどは地元産使用。今後も可能な限り地元産食材、地元業者からの納入を進めていきたい。

問 給食中、その日の食材の生産者のことについて、子どもたちとどのように話し合われているか。

教育部長 ノリについては取組んでいる。

問 栄養士さんや調理員さんと子どもたちのかかわりは。

教育部長 直接的な交流はないが、感謝の手紙を送ることなどがある。

問 国民健康保険について、平成26年度の近隣4市の国保税について伺う。40歳代夫婦、子供2人、課税所得159万円、固定資産税5万円の場合はいくらか。

健福部長 富津市4万620円、

表 1

| 富津市小中学校給食調理場の状況（2014年7月分） |       |      |      |         |
|---------------------------|-------|------|------|---------|
|                           | 調理食数  | 栄養士数 | 調理員数 | 調理員雇用形態 |
| 大貫共同調理場                   | 1,449 | 2    | 16   | 委 託     |
| 天羽共同調理場                   | 732   | 1    | 11   | 委 託     |
| 青堀小学校調理場                  | 644   | 1    | 7    | 富津市     |
| 富津小学校調理場                  | 274   | 1    | 5    | 富津市     |
| 飯野小学校調理場                  | 240   | 1    | 4    | 富津市     |

木更津市33万3410円、君津市33万4390円、袖ヶ浦市31万2120円。

問 所得資産なし、1人暮らし世帯、保険税7割軽減対象の場合は。

健福部長 富津市2万4600円、木更津市1万9200円、君津市1万9100円、袖ヶ浦市1万8900円。

問 県内54市町村での比較は。

健福部長 平成24年度では、富津市の1人当たりの調定額は11万1509円で上から1番目。

問 国保の財源を質問するが、昨年度の基金の保有額は。

健福部長 平成25年度末の見込額は、5億9571万2257円。

問 近隣3市の国保基金保有額は。

健福部長 平成25年度末の見込額は、木更津市1万6330円、君津市6102万9250円、袖ヶ浦市101円。

問 県内54市町村中、富津市の基金保有額の1人当たりの位置は。

健福部長 平成24年度末では、1人当たり3万2663円で、県内3番目に多い。

問 毎回インフルエンザ等の備えで引き下げできないと答弁しているが、毎年基金を積み増ししている。引き下げる財源はある。いかがか。

健福部長 ここ数年において基金の残高はなくなる見込み。現時点での引き下げは考えていない。

問 環境問題について、大塚山最終処分場は、漏洩問題が解決しないうちに、県は市民の声を無視して拡張計画を許可した。市はその後、県と大平興産㈱にどのような働きかけをしたのか。

市長 県に対し、事業者の許可条件の遵守を要請しているところ。事業者に対し、漏洩問題の早期解決を要請している。事業者の漏洩対策の現状は、追加改善対策のうち、仕切り壁の設置、Kd38層への遮水シート設置工事は完了。

問 もう1つの目詰まり対策はどこまで進んでいるか。

経環部長 はつきり聞いていない。

問 大平興産㈱の放流水が高岩川へ流れ、市は毎年4回計測しているが、環境基準に適合しないものは。

経環部長 ホウ素がある。

問 大平興産㈱はホウ素の除去装置を付けると説明しているがやっていない。大平興産㈱への指導は。

経環部長 増設計画の中で設置するとのことなので、早期に設置するよう要請している。

問 8千ベクレル/kgを超える指定廃棄物の最終処分場設置反対の意思は変わらないか。

市長 4つしかない最終処分場のうち2つが富津市にある。これ以上要らないだろうと。私の考えは今のところ変わっていない。



大平興産（株）第2処分場埋立地

## 財政難でも充実させるべき富津市の課題



藤川 正美  
議員

**問** 来年予定の子ども・子育て支援制度で見えてくる、富津市の特徴は。

**健福部長** 幼稚園等に通園していない児童の保護者に対する子育て支援の要望が多い。また、放課後児童クラブの整備が課題。

**問** 地域包括ケアシステムで、富津市が力点を置く項目は。

**健福部長** 在宅医療、生活支援、介護予防と考えている。

**問** デマンド交通を真剣に取り組んでもらいたい。

**企財部長** 路線バスなどの公共交通を含め、総合的に検討したい。

**問** 厚生労働省も生涯現役社会実現のためにもシルバー人材センターの重要性を報告している。富津市での設置予定は。

**市長** 富津市社会福祉協議会で、立ち上げに向け検討中。

**問** 地籍調査事業の必要性についての考えは。

**市長** 地籍調査は、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目の調査並びに境界の位置と面積を測定し、地籍図及び地籍簿を作成することで、地籍、境界等が明確になり、また土地取引の円滑化、土地に係るトラブルの未然防止、災害後の

土地の早期復旧、公共事業の円滑化、課税の適正化が図られ、行政事務の基礎資料としても活用できる重要な事業だと考えている。

**問** 人間と同じように土地にも戸籍があり、それが地籍。地籍調査は1951年に開始され、2007年度末で調査済みは48%にとどまっている。都道府県のばらつきも大きく、進捗率が最高の沖縄県は99%に達し、最低の大分府はわずか4%。16世紀に豊臣秀吉が行った太閤検地以後の実態が把握できていない土地も多くあると言われている。富津市の現状はどうか。



ご自分の土地の境界杭はありますか。境界立会のもとで入れたものですか。大事な目印です。

**建設部長** 富津市については、富津町当時、昭和36年から合併後の

昭和63年までの間、旧富津地区のほぼ全域を対象に地籍調査業務を実施した。対象面積は約19・5km<sup>2</sup>で、このうち認証になった面積は約11・07km<sup>2</sup>。平成17年からこの未認証の地区を優先して再調査している。

**問** 「未認証」の意味は。

**建設部長** 境界立会ができてなくて、境界が定まっていないこと。

**問** 富津地域は継続中なので、大佐和、天羽地域を進めたらどうか。

**建設部長** 平成17年度に12年間の事業として県の認可を受けているので、ここが終ってからになる。

**問** この事業、木更津市は進みだし、君津市は来年から始まると聞いている。直ぐに決断しないと益々遅れてしまう。市長の考えは。

**市長** 重要・有効な事業と承知しているが、現状を考慮すると大変難しい。

**問** 国交省の地籍調査ウェブサイト上で調べてみると、富津地域は未認証の部分があるので、もう補助金は使えない。しかし、大佐和・天羽地域は補助金を使えるので、設計料の5%を出せばできる。間違いないか。

**建設部長** 現時点では、特別交付税で5%の負担で出来る。

**問** この特別交付税は、私も心配だったので、国交省の地籍整備課にメールで問合せ、以下の返事があつた。地籍調査事業に係る市町村の経費負担については、国土調査法の規定に基づき、事業費の4分の1(国が2分の1、都道府県が4分の1)となるが、この4分の1に0.8を乗じた額が、総務省が所管する特別交付税に関する規定により、市町村負担は最小の場合、事業費の5%となる。如何か。

**建設部長** 平成25年11月に関東ブロック担当者会議があり、国交省の担当職員から、27年度以降のこの特別交付税措置は厳しいとの情報を得ている。

**問** 木更津のアウトレット、イオンモールの集客に富津市の豊かな自然をアピールできると思うが。

**経環部長** 三井アウトレット木更津内のチーバくんプラザ、イオンモール木更津内の観光PRブースを活用し本市をPRしたい。



佐貫の大坪付近の景観。異国の趣があり、ここが富津だとは、とても信じられない。貴重な自然資源。

## フェイスブックの活用 認知症の対策



平野 政博  
議員

**問** 現在のICT社会は、身近な行政作りにはフェイスブック等ソーシャルネットワークサービスは必要不可欠だが、今後のフェイスブックの活用は。

**市長** 情報発信の強化策として、フェイスブックを有効活用していきたい。

**問** 情報課のフェイスブック発信で「手書きマップ」が掲載紹介されているが、今後の展開は。

**企財部長** 現在第1弾から第3弾まで出しており、今後も次のものを作っていく。

**問** 「手書きマップ」は富津市の歴史文化財を取り上げているが、小学校等にも配布しては。

**教育部長** 市のホームページでダウンロードが出来るので利用して、総合的な学習の時間などで地域学習として、進めている所もある。

**問** 「手書きマップ」の中に登場する日本武尊（ヤマトタケルノミコト）と弟橘媛（オトタチバナヒメ）の物語をフェイスブックの中で動画で作ってみては。

**企財部長** 観光イメージ、生涯学習の見地から電子紙芝居的な動画を現在作成し、ホームページまたはフェイスブックに掲載する予定。

（トナリノミコト）のイメージイラスト



日本武尊（ヤマトタケルノミコト）と弟橘媛（オトタチバナヒメ）のイメージイラスト

**問** 認知症について伺います。我が国でも平成25年6月より、厚生労働省認知症検討チームによる施策5カ年計画が策定されたが、市長の考える認知症について自治体の役割と今後の展開は。

**市長** 認知症高齢者の方の支援が病院、施設から在宅へと変革する中で基礎自治体である市町村の役割は増して行く認識している。

**問** 富津市の現在の取り組みは。

**健福部長** 25年度認知症サポーターの養成講座を8回開催した。26年度はイオンモール富津店において相談窓口等の周知を実施した。

**問** 市内において、先ず認知症高齢者は、どの位お住まいか。

**健福部長** 要介護認定者2557人のうち日常生活自立度ⅡA以上（下表参照）の方は1422人。

**問** 地区別は。

**健福部長** 富津地区474人、大佐和地区375人、天羽地区54

0人、市外33人。

**問** 早期発見の取り組みは。

**健福部長** 居宅支援事業者とケアマネージャーを対象に研修会を実施している。また、認知症のサインを見逃さない様、かかりつけ医に相談、専門医療機関で受診する事を呼びかけている。

**問** 認知症には多種あるが、若年性認知症についての取り組みは。

**健福部長** 初期の段階におけるサイン、職場でのミス、家事苦、更年期障害、うつ状態、などの病

気と思ひ受診と診断が遅れる事があり、サインを見逃さない事が重要であると周知している。

**問** 認知症専門の医療機関は富津市内にあるか。

**健福部長** 現在、千葉県内で認知症疾患医療センター指定医療機関は6ヶ所、きみつ地域では袖ヶ浦にある。

**問** 今後の取り組みの準備状況は。

**健福部長** 本年6月25日、医療介護総合推進法が公布され平成27年4月1日より施行される事となり、新たに保健師や社会福祉士など医療と福祉の専門職と専門医で構成する認知症初期集中支援チームの設置、2つ目は、認知症地域支援推進員の設置が義務づけられた。

認知症は早期発見、早期治療が重要である事から、専門職員の配置

など、早く体制を整えて条例で定めた日から実施できるように考えている。

◆認知症高齢者の日常生活自立度判定基準表◆

| ランク         | I                                     | II                                                    | II a                                      | II b                           | III                                        | III a                                                                              | III b                  | IV                                              | M                                           |
|-------------|---------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 判断基準        | 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内および社会的にほぼ自立している。 | 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。 | 家庭外で左記IIの状態が見られる。                         | 家庭内でも左記IIの状態が見られる。             | 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。 | 日中を中心として左記IIIの状態が見られる。                                                             | 夜間を中心として左記IIIの状態が見られる。 | 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。 | 著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。     |
| 見られる症状・行動の例 |                                       |                                                       | たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまででできたことにミスが目立つ等 | 服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との留守番ができない等 |                                            | 着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等 | ランクIII aに同じ            | ランクIIIに同じ                                       | せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等 |



7月28日・29日に議会運営委員会と議会改革推進研究会の各委員が、福島県会津若松市議会・須賀川市議会を行政視察に訪問し、研修を実施しました。



10月4日に当市の友好都市山梨県甲州市で「第61回甲州市かつぬまぶどうまつり」が開催され、正副議長と3常任委員会から各1人の計5人でお祝いに伺いました。



10月7日に中央公民館で「第64回千葉県民体育大会結団式」が行われました。市代表として、20種目に244名の選手が出場します。(激励の言葉を贈る鈴木議長)



8月6日・7日に岡山県岡山市において、「第9回全国市議会議長会研究フォーラム」が開催されました。鈴木議長が出席し、活発な意見交換や課題討議等が行われました。



10月5日に市役所ホールにて「第45回芙蓉展席書大会」が開催され、正副議長が出席しました。学生の部(幼・小・中)の優秀作品に「富津市議会議長賞」が授与されました。



10月16日に環小学校12名と関豊小学校3名の3年生児童合計15名が、合同で市役所へ社会科見学に訪れました。議事堂では市議会の仕組みについて説明を受けました。

ぜひ、議会傍聴に!

### 12月定例会日程

|           |       |                    |
|-----------|-------|--------------------|
| 11月28日(金) | 10時   | 開会                 |
| 12月4日(木)  | 9時30分 | 議案の上程              |
| 5日(金)     | 9時30分 | 一般質問               |
| 8日(月)     | 9時    | 一般質問               |
| 9日(火)     | 10時   | 議案質疑               |
| 10日(水)    | 10時   | 常任委員会              |
| 11日(木)    |       | 常任委員会              |
| 12日(金)    |       | 常任委員会              |
| 17日(水)    | 10時   | 委員報告<br>議案審議<br>閉会 |

12月の議場コンサートは、4日の午前9時からを予定しております。出演は天羽中学校の生徒の皆さんです。

※日程は変更になることがありますので、議会事務局(80・1331)へ

### 【つづき】

9月定例会では、市長からの一般会計をはじめ、特別会計の決算書を監査委員の意見書を付して、議会の認定を受けるため、議案が提出されます。

議会では、特別委員会を設置して平成25年度の予算執行が経済的かつ効率的になされているかという観点から審査を行っています。

審査内容の掲載については、市民の方に理解しやすい内容に編集しています。

来年度の予算編成は、厳しい財政状況の中での編成ですが、決算審査の内容を参考に、更に改革に向けた予算編成になることを期待しています。

(あきり)